



Largo *pp* 3) *p*

SOPRANO

ALTO

Grant cal - va - tion to Thy - neo - ple. Lord, -
5) 3) 1) 2) 3) 4) 5) 6) 7) 8) 9) 10) 11) 12) 13) 14) 15) 16) 17) 18) 19) 20) 21) 22) 23) 24) 25) 26) 27) 28) 29) 30)

ひらの混声合唱団だより

pp 3) *p*



2012年6月17日 コミュニティプラザ平野にて

平野吹奏楽団記念コンサート出演を振り返って

ひらの混声合唱団・副団長 坂野俊行

平野区に大きなアマチュア音楽団体が2団体存在する。その1つは我々ひらの混声合唱団であり、もう1つは団員100人を超える大所帯の平野吹奏楽団(平吹)である。

今回、平吹さんの第30回定期演奏会(平野吹奏楽団結成35周年記念)にスペシャルゲストとして出演依頼が来たとき最初に感じたことは、吹奏楽の大きな音のなかでコーラスの声がどこまで通るのだろうか、参加する人はいるのだろうかという心配であった。しかしながら参加希望者を募った結果、約30名の参加者があり、どうにか平吹さんの要望に答えられる体制ができた。演奏曲目はチャイコフスキーの「大序曲1812年」、山上路夫の「翼を下さい」、長万部太郎の「WAになって踊ろう」、中島みゆきの「時代」の4曲であり、今年の2月から練習を開始した。4曲いずれも暗譜で歌うことになったので、記憶力の減退した老骨に鞭打って歌詞のメモをあちらこちらに貼り付けたり、鞆やポケットのなかに入れて持ち歩き、必死に暗記したものであった。大序曲

1812年のロシア語の意味は未だチンプンカンプンであるが、6月17日のコンサートで歌う事に何とか間に合った。

1000人近くの大聴衆の前で、大音量の吹奏楽に合わせて、子や孫に近い若い楽団員と呼吸を合わせて演奏出来たことは、これからの合唱人生?に非常に励みになる。また、若い楽団員の礼儀正しき、行儀のよき、きびきびした行動には音楽のもつ不思議な力を感じずにはいられなかった。

今後、平吹さんとのコラボレーションが更に増え、また、新たな楽曲演奏ができることを期待しつつ、指揮者・亀井氏、団長・重木氏に感謝すると共に、今回のコラボ実現の仕掛け人である大阪市コミュニティ協会平野区支部協議会・事務局長の塚原氏に感謝の意を表したい。



平野吹奏楽団
団長 重木淳宏

先日は演奏会お疲れ様でした。ひらの混声合唱団様をはじめ、区内の各中学校の皆様、各関係者様のご協力で、予想を上回る大盛況のうちに今回の演奏会を終了する事ができ、私ども平野吹奏楽団といたしましても40周年へ向けての新たな時代へと大きな希望を胸にスタートをきることが出来ました。心より御礼申し上げます。

ご来場の皆様より頂きましたアンケートでも、今までにはないほどのご好評を頂戴し、中でもこの度初の試みでもありました合唱とのコラボレーションは特に高い評価をいただき、あらゆる可能性を秘めた音楽の素晴らしさを改めて実感しております。

また、今回のみに止まらず、これを機に今後も様々な形でステージをご一緒できればと考えております。同じ平野区で地元の音楽文化発展を目指す団体として、共に地域に根ざした活動の場を広げられればと思っております。この度は素晴らしい時間を誠にありがとうございました。

平吹の方々へのインタビュー



♪ OBで5年ぶりの参加です。練習時間もあまりなくて、皆についていくのに必死でした。司会は毎年させてもらっています。合唱団の方と一緒にやらせていただいて、いつもと違い吹いている時にコーラスが聞こえてきて感動しました。楽しかったです。これからもよろしくお願いします。

♪ 練習はしんどかったですが、1000人の拍手を戴けて大変感動しました。お客さんからエネルギーをもらうことができました。合唱団さんにもありがとうございました。

♪ 歌があると違いますねえ！1000人のお客さんが聴いて下さっているのがうれしくて、感激しました。



司会 原 浩樹氏
団長 重木淳宏氏

お二人の心温まるエピソードにはグッときました



客演指揮
植村光雄氏



指揮 亀井元司氏
お世話になりました



レジェンド達への
楽しいクイズコーナー



短時間でのご指導で本番を迎えるのは大変だったと思います。藤田先生、ありがとうございました



中高生のみなさん、ありがとう

苦勞して覚えたロシア語
ひら混は本番に強いんや！
2階席の指揮をしっかりと見て
頑張ろう！





しっかり声を出しています



クラッカーをこわごわ、エイッ!

出演団員へのインタビュー

♪ 暗譜は荷が重かったですが、コンサート終了後の達成感はその分大きかったですよ。出演して良かったわ! お世話になったスタッフの皆さんありがとうございました。

♪ プログラムの塚原(局長)さんのご挨拶の中で「絆」という言葉がありましたよね。私にとってこのコンサートはとても意味深いものになりました。プログラムに私の名前があるのを見て、来場者の高校時代の同級生が会いに来てくれました。息子さんが平吹さんに入っておられたのです。そして又遠縁にあたる娘さんも平吹さんのメンバーだったのです。私もその方達も市外に住んでいるので、偶然この平野のコンサートで同じステージに上がったのには感動しました。「絆」「つながり」を強く感じました。

♪ 平吹さんがとても身近に感じるようになりました。これからも応援していきたいと思います。又、こちらの合唱団も応援してもらいたいと願っています。このように感じたことこそが大成功やわね!

♪ 1部と2部の吹奏楽を全部聴くことが出来て良かったです。楽団の皆さんそれぞれにお仕事や勉強があるのに、あれだけの曲数をよく頑張ってはります。私らも頑張らないとあきませぬねえ。

♪ 明るい司会進行のお陰で、会場が和やかな雰囲気でした。出演して楽しかったです。

♪ 今回のコンサートは出演者の平均年齢が一挙に下がりましたね。若い人のエネルギーをもらいました。

お客様へのインタビュー

♪ 吹奏楽に合わせて歌うのは、人数的に少し無理があった気がしました。でも暗譜されて前を向いて歌っておられたので、皆さん表情が豊かで良かったです。楽しんで歌ってらっしゃるのはこちらにも伝わってきました。

ボーナスステージで「お客さんも一緒に歌って下さい。」と案内がありましたが、場内が暗くて文字が読めなかったのは、残念でした。

♪ 「1812」が良かったです。「時代」や「翼を下さい」は口ずさんでいました。



♪ 平吹さんのレパートリーが広く十分楽しめました。歌も良かったです。「平吹」と「ひら混」、お互い平野同志で絆を持つことはとても良いと思います。

♪ 前から4列目の端の方だったので、吹奏楽の音で歌が聞こえなかったのです。ちょっと無理があるように感じました。

♪ レジェンドって何でしょうね。何か伝説になることをした人のことでしょうか。レジェンドの一人が、何年かぶりの参加とおっしゃっていましたが、時代を超えて一緒に演奏できるのはいいですね。また、レジェンドが大事にされている雰囲気が伝わってきました。

♪ 地元の平野でこんなに素晴らしいコンサートが無料で聴けてうれしいです。又聴きたいと思います。



ひら混から平吹へ

平吹からひら混へ



立ち見のお客さまもでました



お疲れさまでした！

クリスマスコンサート実行委員会

第1回実行委員会が6月27日にありました。コンサートに向けてテレマンとの打ち合わせ、舞台設営、ポスター・チラシ・チケット・プログラムなどの印刷物、広報、経理関係などの相談を進めています。

選曲小委員会

6月20日、大阪市コミュニティ合唱祭とクリスマスコンサートの選曲について打合せを行いました。合唱祭で歌う曲は、日本の歌から2曲、クリスマスコンサートで歌う曲から1曲を考えています。7月13日の団委員会にて決定する予定です。

メディア小委員会

本年度後半の練習日程表をホームページにアップしました。ご活用ください。

平成23年度皆勤賞



葛西君子さん、笹田龍代さん、濱田薫さん、真渕洋子さん、大西都紀子さん、岡本光雄さん

大阪市コミュニティ合唱祭

10月14日の合唱祭に向けて合同合唱をする「滯」と「ハレルヤ」の練習を、中塚先生がご指導されています。ふるって参加しましょう！詳細はすでに配布のお知らせをどうぞ。

コーヒーフレイク その1



『歌うということは、脳の目覚めだとか、自律神経の調整、姿勢もよくなり、顔が引き締まり、見た目も若々しく、アンチエイジングの効果が期待できます。共感脳が使われ脳のトレーニングにもなります。歌い続けている人はメンタル面でも良い効果が得られ、生き生きとしています。「元気」「若々しさ」を保つ為に日常生活の中で、歌うことを習慣にするのは非常に有効な方法です。』

(東邦大学 医学博士 有田秀穂先生)

コーヒーフレイク その2

平野吹奏楽団コンサートの控え室では「塩麴」の話で盛り上がっていました。“「塩麴」には食材をやわらかくすると同時に、甘みや旨みを引き出す作用があります。さらに乳酸菌や酵母などの微生物の働きも加わって、脳の代謝や疲労回復・美容効果が得られる“そうです。

煮ぬき卵に塩麴をぬり、容器に入れて1～2日冷蔵庫でねかせて食してください。⇒料亭の味に変身！

その他いろいろ利用法が簡単で料理のレパートリーがひろがりますよ。

編集後記

団だよりにご協力いただいた皆様、誠にありがとうございました。コンサート後のインタビューの声で、平吹さんとひら混のつながりを一般の方も喜んで下さっているのを強く感じました。団員の増加にもつながるといいですね！（萩原・後藤）